

本日ここに、令和8年6月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には、時節柄御多用にもかかわらず、御出席をいただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

6月に入りまして、新緑が色濃くなる季節を迎え、夏の気配が感じられるようになりました。一方で季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもありますので、皆様方にはくれぐれも御自愛くださるようお願い申し上げます。

はじめに、5月末日をもって出納を閉鎖いたしました令和7年度の各会計の現時点での決算概要について、御報告申し上げます。

【一般会計】

はじめに、令和7年度横芝光町一般会計の決算見込みについてですが、歳入総額は166億5,157万円、歳出総額は159億4,747万円で、形式収支では7億410万円の黒字となる見込みです。これから、繰越明許費などに係る今年度への繰越財源5,302万円を差し引いた6億5,108万円余りが実質的な剰余金として今年度への繰越金となる見込みでございます。

町税が法人町民税等の増により増収となったことなどから、例年に比べ剰余金の額は多くなると見込んでおります。

令和7年度の町債は、小中学校施設整備事業債と防災基盤整備事業債を中心に25億7,710万円の借り入れを行い、令和7年度末の町債残高は113億1,427万円となる見込みです。一方、基金残高は38億590万円となる見込みで、主なものは財政調整基金16億5,868万円、地域振興基金7億867万円、企業立地基金5億174万円となっております。

【国民健康保険特別会計】

続いて、国民健康保険特別会計の決算見込みについてですが、歳入総額は25億777万円、歳出総額は24億9,017万円で、形式収支では1,760万円余りが今年度への繰越金となる見込みでございます。

【後期高齢者医療特別会計】

次に、後期高齢者医療特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は3億9,471万円、歳出総額は3億6,303万円で、形式収支では3,168万円余りが今年度への繰越金となる見込みでございます。

【介護保険特別会計】

続いて、介護保険特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は27億3,082万円、歳出総額は25億5,526万円で、形式収支では1億7,556万円の黒字となる見込みですが、これから継続費通次繰越に係る繰越財源206万円を差し引いた1億7,350万円余りが実質的な剰余金として今年度への繰越金となる見込みでございます。

【食肉センター特別会計】

次に、東陽食肉センター特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額2億9,578万円、歳出総額は2億2,487万円で、形式収支では7,091万円余りが今年度への繰越金となる見込みでございます。

【東陽病院事業会計】

続いて、東陽病院事業会計の決算見込みについてであります。患者数につきましては、入院が延べ1万7,175人、病床利用率は49.5パーセントで、前年度と比較しますと4,222人、病床利用率で12.2ポイントの減となりました。外来については前年度に比べ1,198人減の、延べ3万4,206人でありました。

次に、収支状況についてであります。病院運営に係る収益的収入は15億6,785万円で、収益的支出は16億8,968万円で、収支差し引きでは1億2,183万円の赤字となりました。

次に、資本的収入は9,657万円で、受水槽の改修工事や内視鏡システム等の医療機器購入を主とした資本的支出は1億3,607万円となり、収支差し引きで不足する3,950万円は過年度分損益勘定留保資金で補填することといたしました。

令和7年度は、人口減少や周辺医療機関が充実したことによる患者数の減に伴う収益の減に加え、物価及び人件費の高騰に伴い支出の増となったことから赤字決算となりました。

【農業集落排水事業会計】

続いて、農業集落排水事業会計の決算見込みについてであります。農業集落排水事業運営に係る収益的収入は6,513万円で、収益的支出は6,042万円であり、収支差引きで、471万円の黒字でありました。

次に資本的収入は4,354万円で、資本的支出は4,219万円となり、収支差引きで135万円の黒字となりました。農業集落排水事業会計の形式収支は606万円の黒字で、令和8年度に補填財源として繰り越すことといたしました。

以上、令和7年度の各会計の決算見込みにつきまして、現時点での概要を申し述べさせていただきました。

続きまして、令和8年度の主な事業のうち、本議会で改めて御報告申し上げる必要のある事業等について、述べさせていただきます。

【企画空港課】

はじめに、昨年10月に実施した国勢調査における人口の速報値が発表され、当町は1万9,836人、令和2年の前回調査と比較し2,239人、10.14パーセントの減となりました。この調査結果を受け止め、第3次横芝光町総合計画に掲げた各施策の展開に危機感をもって対応してまいります。

続いて、横芝光町地域生活応援券（第4弾）発行事業につきまして、エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者の経済的支援と、地域経済の活性化を目的として、2月1日の基準日に住民登録のあった方を対象に、一人当たり1万2,500円分の応援券を4月15日に発送いたしました。協力店として御参加いただいた町内各店舗などで、5月20日から8月31日まで御利用いただけますので、物価高騰対策の一助となればと考えております。

次に、令和7年度の成田国際空港周辺対策交付金についてであります。約14億8,500万円が交付され、令和6年度と比較しますと約2,600万円が増額されました。

このうち、特別交付金について主なものとしては、横芝小学校改築工事、道路整備事業などであり、対象となる事業を積み上げ確保してまいりました。

令和8年度も可能な限り獲得に努めるとともに、この交付金を活用しな

から航空機騒音対策の推進を図り、地域振興に資する施策を積極的に実施してまいります。

【環境防災課】

続いて、環境防災課関係についてであります。悪天候により延期いたしました「町内一日清掃」は、5月31日の日曜日に行いました。数多くの町民の皆様にご協力をいただきながら、事故もなく無事に実施することができました。

ポイ捨てごみなどが回収され、町内の環境美化推進が図られたものと認識をしており、御協力をいただきました皆様にお礼を申し上げます。

また、6月14日の日曜日には「栗山川周辺環境ボランティア」活動として、町民の皆様、各種団体や事業所の参加をいただき、堤防の草刈作業やポイ捨てごみの回収作業を予定しております。

今後も町のシンボルである「栗山川」をはじめ、町内の環境美化を図るため、町民の皆様とともに協働のまちづくりを推進してまいりたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

【産業課】

続いて、産業課関係についてであります。国が目指すカーボンニュートラル実現のため、削減しきれないCO₂を地中に埋める、二酸化炭素回収・貯留技術であるCCS事業につきましては、令和8年3月22日に町民会館で住民説明会が開催されました。説明会では、首都圏CCS株式会社から九十九里沖がこの事業の有望な候補地であり、試掘を通じて地質構造の適性を調査する計画について説明がありました。その後、4月15日に経済産業大臣から試掘が許可され、試掘事業者として首都圏CCS株式会社が正式に決定されました。また、地域の関係者の意見を集約するため千葉県が事務局となり、本町を含む関係自治体、首都圏CCS事業参画企業、コンビナート関連企業、漁業協同組合など、幅広い関係団体により構成される連絡会議が5月29日に設置・開催されました。

本町といたしましても、本事業の推移を注視してまいります。

【健康こども課】

続いて、健康こども課関係についてであります。物価高の影響を特に強く受ける子育て世帯を応援する観点から実施した、国の物価高対応子育

て応援手当については、高校生年代までの児童手当支給対象児童へ1人当たり2万円を支給し、2月から5月までで合計2,614人分、5,228万円を支給し完了しました。

また、4月から新たに「横芝小学校第3児童クラブ」と「光小学校第2児童クラブ」の2つの児童クラブを開設し、全児童クラブで待機児童は解消しております。

以上、各会計の決算見込み及び現在の各種事業の進捗状況等について、御説明させていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。